

いるま

No.191

令和2年6月
定例会号
2020年8月1日発行

市議会

だより



6月定例会

条例など42議案を審議	2 P
定例会議決結果	3 P
新型コロナウイルス感染症に関する代表質問	4 P
16名が一般質問	6 P
市民の声	16 P



第2回定例会

42議案を審議

- 専決処分6件 ■人事案件20件 ■規約1件
- 条例6件 ■一般議案5件
- 令和2年度補正予算3件 ■委員会提出議案1件

条 例

議案第44号	専決処分の承認を求めることについて (入間市税条例等の一部を改正する条例)
議案第45号	専決処分の承認を求めることについて (入間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)
議案第46号	専決処分の承認を求めることについて (入間市国民健康保険条例及び入間市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例)
議案第71号	入間市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例
議案第72号	入間市手数料条例の一部を改正する条例
議案第73号	市長等の給料の額の特例に関する条例の一部を改正する条例 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による市内経済への影響を鑑み、市長(30%)、副市長(20%)及び教育長(15%)の給料を減額します。また、固定資産税等の課税誤りにより、市民の信頼を損ねたことに関して、その責任を明らかにするために市長の給料を10%減額するため、条例を改正するものです。減額期間は、令和2年7月1日から令和2年9月30日までです。減額内容は市長40%・副市長20%・教育長15%です。
議案第74号	入間市税条例及び入間市都市計画税条例の一部を改正する条例
議案第75号	入間市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
議案第76号	入間市介護保険条例の一部を改正する条例
委員会提出 議案第2号	入間市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例



令和2年6月定例会（第2回定例会）議決結果

全会一致の議案

議案番号	議案の件名	議案番号	議案の件名	
市長提出議案	44	専決処分の承認を求めることについて（入間市税条例等の一部を改正する条例）	65	入間市農業委員会委員の任命について
	45	専決処分の承認を求めることについて（入間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	66	入間市農業委員会委員の任命について
	46	専決処分の承認を求めることについて（入間市国民健康保険条例及び入間市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例）	67	入間市農業委員会委員の任命について
	47	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度入間市一般会計補正予算（第1号））	68	入間市農業委員会委員の任命について
	48	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度入間市一般会計補正予算（第2号））	69	入間市農業委員会委員の任命について
	49	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度入間市国民健康保険特別会計補正予算（第1号））	70	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について
	50	入間市固定資産評価審査委員会委員の選任について	71	入間市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例
	51	入間市固定資産評価審査委員会委員の選任について	72	入間市手数料条例の一部を改正する条例
	52	入間市固定資産評価員の選任について	73	市長等の給料の額の特例に関する条例の一部を改正する条例
	53	人権擁護委員候補者の推薦について	74	入間市税条例及び入間市都市計画税条例の一部を改正する条例
	54	人権擁護委員候補者の推薦について	75	入間市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
	55	人権擁護委員候補者の推薦について	76	入間市介護保険条例の一部を改正する条例
	56	人権擁護委員候補者の推薦について	77	市道路線の廃止について（市道C1163号線）
	57	人権擁護委員候補者の推薦について	78	市道路線の認定について（市道C1163号線ほか1路線）
	58	入間市農業委員会委員の任命について	79	財産の取得について
	59	入間市農業委員会委員の任命について	80	令和2年度入間市一般会計補正予算（第3号）
	60	入間市農業委員会委員の任命について	81	令和2年度入間市介護保険特別会計補正予算（第1号）
	61	入間市農業委員会委員の任命について	82	入間市防災行政用無線デジタル化移行工事 第四期請負契約の締結について
	62	入間市農業委員会委員の任命について	83	財産の取得について
	63	入間市農業委員会委員の任命について	84	令和2年度入間市一般会計補正予算（第4号）
64	入間市農業委員会委員の任命について	委員会提出議案	2	入間市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例

※賛否が分かれた議案はありませんでした。

財産の取得について

土地

取得金額	2,246万2,603円	所在	入間市宮寺字西川南 2367-3 他 21 筆
		面積	8,168.22㎡

消防団第7分団第2部用消防ポンプ自動車（CD-I型）

契約金額	2,013万円	取得の相手方	ジーエムいちはら工業株式会社 東京営業所
------	---------	--------	----------------------

請負契約の締結について

入間市防災行政用無線デジタル化移行工事 第四期請負契約の締結について

契約金額	1億4,608万円	契約の相手方	埼玉田中電気株式会社
------	-----------	--------	------------

に関する代表質問

- 【質問範囲】 広報いるま号外第1号に掲載された内容に関すること。
- 【質問時間】 一会派10分に加え一人10分掛ける人数分。
質問時間=10分+(会派人数×10分)
- 【質問の順序】 所属会派議員数の多い順に質問を実施。

感染症緊急対策
以下の事項を実施することを決定いたしました。
また、以下の取組を進め、市民の暮らしを守ります。

【感染症対策】
市民の暮らしを守る

【子育て支援】
子育て支援

【環境対策】
環境対策

【その他】
その他

詳しくは担当にお問い合わせください。
入野市役所 電話 04-2964-1111 (代表)
http://www.city.iryu.nagano.jp/

自由民主党入野市議団 11名 質問時間 120分

- 質問** 特別定額給付金の郵送申請書の発送が、狭山市・飯能市より遅くなった理由。
- 企画部長** 市役所の業務運営を確保しつつ、確実に給付金を支払うため、期待出来る民間事業者を選択し業務を委託したため。
- 質問** サーモメーター購入で、各小中学校への整備予定数、具体的な運用方法は。
- 教育部長** 非接触型温度計を小中学校27校の学年毎に1個整備し、登校の際に検温。
- 質問** 子育て世帯臨時給付金の対象者と児童数。DV別居等での養育親への支給は。
- 子ども支援部長** 対象者を約11,200人、児童を約17,500人と見込む。支給日は6月15日を予定。児童と同居している方に支給。
- 質問** 水道基本料金減額で支援の見通し、相談窓口の対応状況及び相談実績はどうか。
- 上下水道部長** 市民への支援として、実施期間の延長も検討。個々の相談に対応。支払い猶予は申請書を提出いただく。6月1日現在で、問い合わせ72件、申請書34件。
- 質問** ひとり親家庭等子ども応援で、事業支給した人数は。必要な支援となったか。
- 子ども支援部長** 支給人数は1,052人。外出自粛や臨時休校等で、大きなダメージを受けている。更に精神的支援にも努める。
- 質問** 児童虐待未然防止強化で、自粛期間中の状況。切れ目なく実施できているか。
- 子ども支援部長** 相談件数は増加。要保護児童対策地域協議会が中核。支援家庭は優先的に対応し、安全確認が出来ている。
- 質問** 小規模事業者等追加支援の概要。申請受付後、どの位の日数で支給されるか。
- 環境経済部長** 対前年同月比売上が20%以上減少の小規模事業者を対象。申請書提出後、概ね2週間程度口座振込みをしている。
- 質問** 市長の、これまでの緊急対策全般の総括と、今後の感染症対策への考えは。
- 市長** 市民の生命と健康を守る、市民の暮らしを守る、まちの活力を守る、という3つの視点を柱に事業を策定させていただいた。感染症については、まだ不明な点が多いため、今後も情報収集に努める。市民の皆様「新しい生活様式」への対応で、相談を充実する。新たな支援策も必要かと考えている。今後、国の第2次補正予算に基づく交付金も有効に活用しながら、緊急事態宣言解除後にふさわしい、新たな市独自の対策事業を早急に策定し、支援する。



日本共産党入野市議団 3名 質問時間 40分

- 質問** 特別給付金事業の民間委託をすることについて、個人情報に民間に委ねることへの見解、情報の流出、悪用されるなどのリスクについての認識、委託していることへの市民からの問い合わせ件数、内容はどのようなものか。
- 企画部長** 様々なリスクが生じてくることは認識している。受託先は2005年に一般社団法人日本情報経済社会推進協会のプライバシーマークを、2006年には情報セキュリティマネジメントシステムに関する国際規格であるISO27001を取得するなど、第三者機関の認証を受け個人情報の保護において信頼を得ていることを確認している。また、委託先については担当職員が直接事務センターを視察し安全性を確認した。委託についての問い合わせ数は確認していない。しかし、問い合わせは頂いた。情報の周知不足はお詫びする。
- 質問** 妊婦へのマスク配布事業の今後の見込みは。
- 健康推進部長** 中国奉化区より寄贈された2万枚の配布終了する年内までをめぐり、今後の市場などの状況を考慮する。

公明党入間市議団 4 名 質問時間 50 分

質問 公明党入間市議団として 4 回計 68 項目にわたる新型コロナ感染症対策要望書を市長や教育長あてに提出し、3 月の小中学校の卒業式の DVD 配布、給食中止で余った食材をフードバンクへの寄贈、コロナ対策支援情報の市報号外の全戸ポスティング、水道基本料金の減免、PCR 検査センターの設置など実現して頂いたことは評価できるが、5 月末までの早期給付を要望した特別定額給付金の対応の遅さは問題。市民の期待に応えるべきでは。

市長 公明党入間市議団には様々な提案を頂き感謝する。早期支給に向け努力したが近隣市に比べ遅いのは認識。さらに努力する。なお、生活相談に来庁された方には郵送前の申請書による手続きを行い、16 世帯の方には 5 月末までの給付を実現できた。

質問 水道基本料金の減額を実施する自治体の多くは 3 ヶ月から半年程度の減免と比較し、入間市の 2 ヶ月間は少な過ぎる。さらに延長する考えはないのか。

上下水道部長 まずは 2 ヶ月間の水道基本料金半額としたが水道会計の経営上の影響等を精査した上で延長を検討する。



入間市議会の政務活動費等を減額します

新型コロナウイルス感染症については、緊急事態宣言解除後も市民生活をはじめ、多くの業種において経済活動が停滞したままであり、深刻な状況が続いています。

また、給付金などの各種施策も進められていますが、市議会として市民・企業の不安解消や、さらなる市独自の支援策等の拡充に必要な財源を確保するため、今年度における下記の予算について執行を見送ることを申し合わせました。

については、これらの財源を活用して新型コロナウイルス対策で多くの予算が必要となる、医療関係や学校関係予算等の市民ニーズに対して、スピード感を持った新型コロナウイルス感染症対策を講じられることを市長に申し入れました。

【削減額】 567 万円

【削減内容】

- (1) 行政視察経費 315 万円削減
常任委員会行政視察費、議会運営委員会行政視察費及び姉妹都市議会交流事業旅費の執行見送り
- (2) 政務活動費 252 万円削減
政務活動費の 1 / 2 削減

新型コロナウイルス感染症

入間市新型コロナウイルス感染緊急対策に関する施策全般に対する市側の対応について、会派ごとに代表質問の形式により行いました。

※質問・回答内容は質問者本人が要約しています。



民進の会 2 名 質問時間 30 分

質問 特別定額給付金給付事業に対しての事務員の配置人数は。

企画部長 企画課内に 4 名を配置。職員構成は、市民生活部主幹 1 名、総務部、福祉部より主任各 1 名、業務統括者として企画部政策推進室長を兼任として配置。

質問 こころと生活支援の包括的相談事業の実施期間、また人員体制は。

健康推進部長 従来からの専門医による心の相談に合わせ、6～12 月間で計 4 回。従来からのスタッフである精神科医に加え、社会福祉士や心理相談員等の専門職が対応。

市民フォーラム 1 名 質問時間 20 分

質問 号外第 1 号に、児童・生徒・保護者への相談体制の充実が載っているが、メンタルヘルスを守るための学校の対応は。

教育部長 教職員資料、児童生徒へのアンケート、保護者用リーフレットを作成し、活用している。差別や偏見によるいじめ防止の指導をしている。虐待リスクでは、支援対象の児童生徒を関係機関と連携し、定期的に見守っている。メンタルヘルスの悪化に対しては、担任、養護教諭、さわやか相談員、スクールカウンセラー等が対応している。



PCR検査・ GIGAスクール

小出 亘 議員

質問 コロナウイルス感染は感染確認から短時間で重症化する事例が報告されており、重症者・死亡者をできるかぎり抑えるためには、迅速なPCR検査が必要なことは明らか。入間市にもPCR検査センターを設置するべきでは。

市長 5月29日に医師会の協力で入間市にもPCR検査センターが開設された。場所等は明らかにできない。かかりつけの医師が検査の必要があると判断した場合にセンターへ医師が連絡し、検査することになる。10月31日まで開設される予定だが、その時の状況で延期等が判断される。

質問 GIGAスクール構想により生徒一人に一台パソコンの端末が整備されることになる。「早い時期からPCでドリルの

反復練習をしていると、長い文章をじっくり読んで意味を考えることがおろそかになりかねない。PCの使い方次第ではかえって子どもたちにマイナスの影響を与えることにならないか」との意見がある。この点についてどのように考えるか。

教育長 パソコンだけで学習を行うのではなく、いろいろな勉強をする中にパソコンを使った学習を取り入れていくことになる。生徒一人一人と教員が双方向で学習することが可能になり効果が期待できる。



仏子小学校



保育所等における安全管理

小島 清人 議員

質問 (1) 保育所等における園外活動時の安全管理の現状は。(2) キッズゾーンやキッズガードについて国の補助金を活用しては。

子ども支援部長 (1) 散歩コースの中で危険と思われる箇所の洗い出しや、各保育所・保育園において、年間5、6回程度の交通安全教室を行ない、児童・職員の指導や交通安全研修を行っている。(2) 児童の安全・安心の確保のための対応として、保育施設の所管課である保育幼稚園課が中心となって、関連機関と連携し、取り組みたい。

質問 災害時等の保育所等運営は。

子ども支援部長 自然災害時における運営は、学校教育法施行規則に定める「臨時に授業を行わないことができる」といった、施設設置者が臨時休園等を行うことができ

る旨を定めた法令がない。コロナウイルス感染症に関しては、厚生労働省通知により、自治体の判断で、臨時休園等を行った。

質問 霞橋の架け換えの状況は。

都市整備部長 令和2年7月10日まで工期を延期し、現在仮橋設置工事及び仮設道路工事をし、完了後に迂回路として供用開始となる。新たな橋を架設した後、全体工程としては約5年間の予定で「ていーろーど」の霞橋バス停の運用は、安全性等を考慮してすべて完了した後となる。



霞橋の架け換え工事迂回路

※質問・答弁内容は質問者本人が要約しています。



地区センター整備・ 台風19号対応

内村 忠久 議員

質問 地区センター整備計画の検討状況。

企画部長 整備計画検討プロジェクトチームを設置し、整備方向の検討と組織、機能等の整理を行っている。

質問 地区センター整備計画策定期間は。

企画部長 今年度末に計画の確定を予定。

質問 市民意見の反映は。

企画部長 地区センターの目指すものや役割、機能など、住民説明し意見を伺っていく。原案策定には、市民意見を踏まえる。

質問 地区センターの移行時期は。

企画部長 新たな地域づくりの拠点として、令和4年4月からの開設を目指す。

質問 公民館の運営は市民参画が確保されていたが、地区センターでの市民参画は。

市長 運営にあたっては、各地区の皆様

と協働で取り組む視点が重要。住民の意見を取り入れ、活かす仕組みが必要と考える。

質問 台風19号対応における避難所運営について。

危機管理監 相当数の避難者が見込まれ全公民館、全小中学校を避難場所として開設。結果、浮き彫りとなった課題解決のため運用マニュアルの中で開設パターン、開設基準を示していく。

質問 避難所での感染症対策について。

危機管理監 感染症対策に万全を期す。



6つの機能を備える地区センターに令和4年度末移行予定の施設



テレワークの導入を

坂本 優子 議員

質問 ICT(情報通信技術)の課題は。

企画部長 テレワーク導入に向けての課題は、情報管理のセキュリティ対策と職員間のコミュニケーション確保の検討が必要。

質問 テレワークは子育てや介護を抱える職員も柔軟に働くことを可能とする。職員の方の働きやすさは市民サービスの向上に繋がる。見解は。

市長 市役所は持続的な市民サービスを提供し、市民生活を守ることが最大の責務。また、働き方の観点からすれば、働きやすい職場は、職員の能力や意欲の向上に繋がりが、市民により良いサービスを提供することに繋がる。持続的なサービスの提供・職員の働きやすい環境に向け、テレワークは働き方のひとつの手段となる。現在も新型

コロナ感染症拡大への警戒が続いている。テレワークの導入は、今後も検討を進めていくべきと考える。情報保護の確保や漏洩を防ぐ、セキュリティ対策は現在、国で「自治体情報セキュリティ対策の見直し」が進められている。国の動向を注視し、本市での具体化に向けて調整する。また、職員間のコミュニケーションツールのトライアル範囲も拡大し、テレワークに向けたICT活用の検討を進める。

【その他】環境政策



テレワークで働くイメージ画像



留保地の今後の方向性・PCR検査

向口 文恵 議員

質問 本年度は留保地利用計画の見直しにあたり基本計画の策定、先行の道路整備に向け交通広場の基本計画の策定予定。コロナ禍にあり①審議会の開催は。②交通量調査など関連事業は延期すべき。③財政的に今後が見通せず、コロナ後の社会変化を見定めた上で総合的な判断をすべき。

市長 ①感染症の状況を踏まえて調整し早期に再開を決定する。②正確な数字が得られないことから交通量調査や計画策定業務は留保。③まずは感染症対策を最優先しながら、再整備の進捗を適切に判断する。

質問 公明党入間市議団ではPCR検査センターの設置を市長に要望してきた。5月末にようやく開設されたが、市民目線の分かりやすい説明が必要。①受診判断の目安、

診療の流れは。市民以外の対応は。子ども医療費受給対象者は無償となるか。②広報等には疑問点をQ&A形式で詳細な説明を。
市長 ①受診の判断は厚労省の受診の目安に準じる。流れは市内医療機関(かかりつけ医)に連絡し医師の判断でPCR検査センターに予約。市民以外でも同様。子ども医療費受給対象者は無償で受けられる。②Q&A形式を実施していく。

【その他】「余剰マスクの寄付でマスクバンクを」「マイ・タイムラインの普及促進」



留保地案内図 (入間市ホームページから引用)



市内農業への影響及び道路行政

長谷川 渉 議員

質問 新型コロナウイルスの影響で小中学校の給食が無くなり市内農業の影響は。

環境経済部長 農業者に聞き取りしたが、学校給食以外に販売先があり影響がない。現時点では農産物の買い取り要望など無く、給食が始まることを予定し作付けを依頼中。

質問 特産品の狭山茶への影響は。また、飲食店の営業自粛による農産品の影響は。

環境経済部長 狭山茶への影響は大きくなく、製茶工場に生葉も出荷できている。野菜についてはスーパー等で例年以上の売上が多い。市民会館で行う「ふれあい朝市」は、感染症対策して6月13日から再開。

質問 令和2年度の道路補修の予定は。

都市整備部長 幹線市道2路線と一般市道2路線で、総延長1,857mの補修工事予定。

質問 道路標示の再整備の施工について。

市民生活部長 道路標示は道路交通法の県公安委員会施工とそれ以外の市施工があり同じ場所でも施工時期が違う場合がある。停止線位置は公安委員会が決める。

質問 現段階の上藤沢・林・宮寺間新設道路の第2工区・第3工区の進捗状況は。

都市整備部長 第2工区は区画整理事業内で今年度から用地買収へ向けて取り組む。第3工区は本年度道路詳細設計等業務委託し、来年度より用地取得交渉を進める予定。



市民会館で行われたふれあい朝市(2018年12月撮影)

※質問・答弁内容は質問者本人が要約しています。



就職氷河期世代の職員採用を

永澤 美恵子 議員

- **質問** コロナ禍により、就職氷河期世代の支援が滞っている。現状と認識は。
- **市長** 若年者就業相談を45歳まで拡大し、相談件数は増加。企業が採用を見送る中、大変厳しい状況との認識。
- **質問** 全国的に20以上の自治体が採用を実施。不遇の世代の支援と同時に優秀な人材確保の観点から職員採用枠を拡大すべき。
- **市長** 採用枠拡大は難しいが今後研究。
- **質問** 臨時職員採用枠を拡大し民間企業への正規雇用を目指すプログラムの実施を。
- **市長** 第2次補正予算の中で拡大する。
- **質問** 狭山台土地区画整理事業地内について(1)速度超過の通り抜け車両対策としてゾーン30の適用を(2)手入れ不足の緑地緩衝帯に防草シートを(3)西側の暗い道路対策。

- **市長** (1)狭山警察と協議(2)有効性を検討(3)防犯灯設置等の対策は取っている。
- **質問** 事業の総括を行い、反省点を残りの2つの区画整理事業に活かすべきでは。
- **市長** まちづくり研究会と調整する。
- **質問** 近隣公園について(1)維持管理が可能な設計に(2)ボール遊びのできる公園に。
- **市長** いずれも検討する。
- **質問** 経済対策として、事業地西側に新たな区画整理事業実施の可能性は。
- **市長** 候補地の一つとして検討する。



狭山台区画整理事業地境の通り抜け道路



コロナ禍対応のため行財政改革を

金澤 秀信 議員

- **質問** 私の多くの経費削減提案を実現して頂いてきたが、未だに実現していない提案もある。①勤労者福祉サービスセンターへの補助金800万円来年度より再開の見直し②クリーンセンターのプラント保険料600万円の廃止③市営住宅空き駐車場の解消190万円増収④市場価格より割高なガソリン等燃料費の購入適正化500万円削減、検討状況は。
- **市長** 厳しさを増す市財政のため全ての事務事業の見直しに着手する。①さらに経費削減に努めることを条件に再開予定②保険料の一部240万円は削減③空き駐車場の解消は必要だが慎重に検討④割高な購入契約の見直しに向け石油組合側と交渉する。
- **質問** コロナ対策で図書館が閉館。今後の対策として本の貸し出し機能の継続に向

- けて、ゆうパックを活用した宅配制度を。
- **教育長** 受益者負担や職員の負担増などの課題を整理し、積極的に検討する。
- **質問** 国道463号建武橋架換え工事による東藤沢地区内の渋滞解消のためガソリンスタンドの交差点の信号機を時差式に改良を。
- **市長** 渋滞状況は認識しており、狭山警察と時差式信号機への協議を進める。
- **質問** 現状名称の無い当該交差点に「東藤沢交差点」などの名称の設定を。
- **市長** 飯能県土整備事務所と協議する。



渋滞解消のため時差式信号機への改良が求められる東藤沢地区内の交差点



ICT活用で、子どもの学びの保障

末次 正 議員

- **質問** 長期休校中、タブレットでの家庭学習が実現できていれば、今回の多くの課題が解決できたのでは。見解を問う。
- **教育長** あと2年早く、タブレット学習ができていれば、解決できたと認識する。
- **質問** 今後の、コロナ第2波に備え、オンライン学習を実施することは可能か。
- **教育長** 学校の機材等を活用し、小6、中3を優先することで、実施は可能。
- **質問** 昨年提案した「水害に特化した防災マニュアル」の作成状況は。
- **危機管理監** 6月中に完成し職員に周知。
- **質問** 避難者の不安解消と情報収集のため、避難所へのテレビ配置は必須では。
- **危機管理監** 可能なところから進める。
- **質問** 感染症と自然災害が同時に発生す



自殺対策計画・買い物弱者

細田 智也 議員

- **質問** 入間市自殺対策計画策定後の具体的な取り組みは。
- **市長** 自殺についての実態把握や情報交換を行い、担当者間の連携強化。新たな取り組みとして、自殺の危険性の高い人に早期に気づき、対応することができる人材を育成するために、「ゲートキーパー養成講座」を実施。
- **質問** 成年年齢の引き下げに伴う、消費者教育の必要性は。
- **市民生活部長** 幼児期の早い段階から消費者としての基礎的な知識を身に付けられるよう、消費者教育を推進していくことが、大変重要である。
- **質問** 買い物弱者の実態把握を。
- **福祉部長** 国において複数の省庁が異なる

る複合災害を想定し「在宅避難」と「サブ避難所」へ避難のあり方を転換すべき。

危機管理監 HPで、自宅の安全を前提とする在宅避難を推奨。自治会と連携し、集会所などをサブ避難所として活用する方向。

質問 金子第一・第二保育所を金子小学校の東校舎に移転できない理由は。

総務部長 低年齢児の受入れ、エレベーター設置、バリアフリー化が東校舎では困難。

質問 地域への説明はいつ行う。

総務部長 計画がまとまり次第行う。



統合計画予定の金子第一、第二保育所

る定義を有しているため、明確な定義が示されれば、実態把握をする方法を研究する。

質問 医療用ウィッグに対する助成制度を今後事業として検討を。

健康推進部長 県の説明では、今後、国の動向に合わせて助成制度について検討を進める。今後、当市においても、国・県、近隣自治体の動向を注視しながら、同制度について研究していく。



食料品アクセス問題への様々な対応策のイメージ(農林水産省)

※質問・答弁内容は質問者本人が要約しています。



新型コロナウイルス施策・建武橋

古仲 リカ 議員

質問 新型コロナウイルス施策として①妊婦のPCR検査の支援②妊産婦への心のケア支援③乳幼児の予防接種者数④健診の状況⑤育児学級中止の影響について伺う。

健康推進部長 ①県が実施に向け検討中。市は県から要請が来てから実施となる。②訪問事業を継続実施し育児不安の軽減に努めた。③接種期間の長い予防接種については減少。④3～4か月児健診は5月19日より、1歳6か月児・3歳児は6月15日より再開。⑤中止の間は電話や訪問で対応。目で見て分かる内容を動画配信し情報提供に努めた。

質問 小・中学校で、生徒や先生方のケアを充実するため①スクールカウンセラーの増員を②教科指導員の増員について伺う。

教育長 ①現在小学校2名中学校8名計

10名を全小中学校に配置。充実させるため増員を県へ要望中②現在22名小中学校に配置。指導員増員は重要で追加配置を申請中。

質問 建武橋架換え工事について、コロナ禍の影響で工期の変更はないか伺う。

都市整備部長 作業は順調で変更はない。

質問 仮設道路設置後の交通規制を伺う。

市民生活部長 現在の上り線通行止め交通規制が全面解除され、相互通行できるようになる。交通規制解除と新たな車両通行方法を市民へ周知する事を検討していく。



5月19日より乳幼児健診が再開した健康福祉センター



市民会館整備に複合化の選択肢を

野口 哲次 議員

質問 市民会館は耐震改修の方針だが、更新費の約40億円に近い場合は、移転新設、広域連携を視野に入れて整備方法を検討するとある。しかし、場所や土地代、実現の目途などから、耐震改修費が高額になっても耐震改修に落ち着くのでは。

市長 20年先には建替えるのだから、常識的に言って更新費に近い金額は出せない。新築の耐用年数の60年に比べ20年使うのであるから3分の1くらいが望ましい。

質問 耐震改修を検討しなすときには、市役所との複合化も選択肢に。市長も開かれた市役所として評価していたのだから。

市長 耐震改修に向けて準備しており、複合化を再検討することは考えていない。

質問 現在、市役所AB棟の建替えで検討

されている多世代交流の居場所、子育て施設、文化創造の拠点、サイバーゲームの導入などは、市民会館との複合化によりもっとも効果的に実現できるところではないか。

市長 市役所AB棟建替えも複合化になる。

質問 西武地区中学校は10年後に西武中敷地で建替え統合とある。工事費は約21億円。野田中学校を使わない理由を挙げているが、納得できる説明になっていない。

市長 西武中学校への統合が防災・教育の面からメリットが大きいと考えている。

パターン化によるコスト比較

施設	①建設費(イニシャルコスト)の比較			税別
	市役所・市民会館 複合化案	市役所建替え・市民会館耐震改修案	市役所建替え・市民会館建替え案	
市役所	—	63.26億円	63.26億円	
市民会館	—	11.42億円	40.50億円	
合計	92.79億円	74.68億円	103.76億円	

施設	②30年間の維持管理費を加えた総コストの比較		
	同上	同上	同上
市役所	—	104.62億円	104.62億円
市民会館	—	72.56億円	60.15億円
合計	143.09億円	177.18億円	164.77億円

※耐震改修案は、25年経過後の市民会館の建替えを想定



平成元年に建てられた野田中学校



コロナ禍 PFI 庁舎整備 は見直し縮小

安道 佳子 議員

- **質問** 首都直下型地震に備え市庁舎耐震化が急務。PFIで何故、まちづくり事業か。
- **市長** まちづくりは課題がある。庁舎耐震化と土地活用優先に事業をすすめたい。
- **質問** 駐車場予定地の民間活用は事業変更では。PFIについても市民に説明すべき。
- **市長** 今年度末2月頃に実施方針をまとめるところで市民に説明したい。
- **質問** PFIで財政縮減を見込んでいるが、むしろ負担増になる。PFIはやめるべきでは。
- **市長** 年度末の説明会には、詳細な財政効果を示せるようにしたい。
- **質問** 市庁舎整備のPFI導入事例は少ない。PFI庁舎整備に莫大な経費投入は市民理解が得られない。コロナで暮らしも経済も大変。庁舎整備は見直し縮小すべき。景気の先行

きは不明で市税収入の落ち込みは必至。市民の営業や暮らし応援が最優先されるべき。

市長 PFIで夢のある場所づくりができる。ランニングコスト削減も可能性がある。

質問 新型コロナ感染症で医療崩壊が懸念され、医療の充実が課題。新型コロナ感染症や災害等の非常時には、市民の健康と医療を守るために自衛隊病院に地域住民を受け入れるよう、国に要望すべきでは。

市長 自衛隊病院は職域病院のため課題はあるが、医師会や県と協議研究したい。



入間市役所庁舎の様子



コロナ禍の市政運営・ 学校教育

松本 義明 議員

- **質問** 新型コロナウイルス対策の長期化に向けては予算が必要である。各事業について優先順位を再検討すべきでは。
- **企画部長** 再検討は容易ではないが事業の中止の早期判断及び手順・工法・実施時期等についての検討を行っていく。
- **質問** 公共施設マネジメントについて推進・賛成している立場であるが、新型コロナウイルス対策に伴う新しい生活様式を反映させ、進め方を見直すべきではないか。
- **市長** 新型コロナウイルスの影響と対策については全庁的な検証が必要であるが見直しは考えていない。
- **質問** 学校の再度臨時休校も想定されるなかオンライン授業の実施、オンラインで児童・生徒、保護者と連絡がとれるように

するための環境整備が必要ではないか。

教育長 各家庭のネットワークの状況や機器の状況に関する調査を実施した。引き続き機材の選定や活用方法の検討を進める。

質問 コロナ禍での入間市の教育について教育長はどのような姿勢、意気込みで取り組まれるのか今後の方針とメッセージは。

教育長 授業時数が限られる今だからこそ、人との繋がりを大切にしたい教育活動を展開していく。家庭と連携して新しい生活様式の定着を図っていく。



学校における新型コロナウイルス感染拡大防止対策

※質問・答弁内容は質問者本人が要約しています。



新型コロナ感染拡大の影響と対策

佐藤 匡 議員

質問 新型コロナ感染拡大の影響による教育格差拡大のおそれについては。

教育長 家庭の教育環境の違いによる教育格差が拡大する可能性は否定できない。教科書・副教材等を使用した適切な課題を課すことで家庭学習の充実を図ってきた。少人数指導を取り入れ授業形態の工夫を図る等、教育格差が拡大しないように努める。

質問 GIGAスクール構想でタブレット通信料は家庭で負担しなくても良いのか。

教育長 その通りである。

質問 これまでの避難所体制のままでは3密を避けることができないのでは。

市長 避難スペースの環境を整えることが必要。親戚や知人宅など避難先の選択肢を増やすよう呼びかけている。

質問 公共施設の統廃合は3密対策とは方向性が真逆になるのか。

市長 社会情勢の変化に対応しつつ公共施設マネジメントの基本的な方向性は維持推進していくべきと考えている。

質問 小中学校等の統廃合は中止すべき。

市長 今後の人口の推移や市の財政の見込みを踏まえると、施設の適正配置が必要である。公共施設マネジメントの究極的な目的は最適化である。コロナの感染状況が未来永劫に続くわけではない。



藤沢南小学校の校舎と体育館



西武地区の水道管 市長の政治姿勢

宮岡 治郎 議員

質問 西武地区の水道管工事について。(1)水道の安定供給の展望は。(2)仏子の金子坂の水道管工事の期間と、交通渋滞対策は。

上下水道部長 (1)地震被害を低減する為、老朽管布設替で配水管を耐震化し、複数経路の充実も図っていく。(2)令和2年度継続事業の二つの工区の一つ。片側交通規制で工事を行っているが、工事時間を極力短縮し、作業区間は交通量に応じて短くする。

質問 市内の国道463号について。(1)道路の履歴。(2)『行政道路』の名の由来は。

教育部長 (1)古代からの道で、戦国時代に幹線道として整備。1920年県道所沢豊岡線となり、1993年一般国道463号となった。(2)戦後間もない1953年に、豊岡と所沢の米軍基地の連絡のため、日米行政協定に

基づき、路面が本格舗装されたので、『行政（協定）道路』と言い習わされている。

質問 田中市長の政治姿勢について。(1)現状の入間市政の課題は何か。(2)今後とも継続した入間市政への取組み意欲はどうか。

市長 (1)公約の実現に向け取り組んで来たが、現状ではまず新型コロナウイルス感染症対策、これに尽きると考えている。(2)緊急事態宣言の解除により、新たな段階へと進むが、まずは市民の健康と生活を守るための対策に専念させていただきたい。



北から金子坂を望む。水道の配水管工事のため、片側交互通行となっている。

議会運営委員会

メンバー

- ◎ 小島 清人
- 向口 文恵
- 小出 亘
- 長谷川 渉
- 松本 義明
- 坂本 優子
- 永澤 美恵子
- 横田 淳一
- 宮岡 治郎

所管事項

議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項

6月定例会で提出した議案
委員会提出議案第2号 入間市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例

基地対策特別委員会

メンバー

- ◎ 横田 淳一
- 長谷川 渉
- 安道 佳子
- 末次 正
- 向口 文恵
- 古仲 リカ
- 内村 忠久
- 坂本 優子
- 紺野 博哉

調査事項

ジョンソン基地跡地利用と入間基地・横田基地に関する諸問題。

調査期間
設置の日から令和3年第1回定例会の閉会の日まで
委員定数
9名
閉会中の審査
閉会中も審査することができる

公共施設最適化検討特別委員会

メンバー

- ◎ 永澤 美恵子
- 内村 忠久
- 小出 亘
- 長谷川 渉
- 松本 義明
- 細田 智也
- 金澤 秀信
- 小島 清人
- 宮岡 治郎

調査事項

市庁舎・市民会館並びに市内公共施設のマネジメントに関する諸問題。あわせて第1期での統廃合が検討される小・中学校の現地調査等を行うこと。

調査期間
設置の日から令和3年第1回定例会の閉会の日まで
委員定数
9名
閉会中の審査
閉会中も審査することができる

◎は委員長 ○は副委員長

委員会を紹介します

委員会は、本会議で議決する前にいくつかの部門にわかれて専門的に審査する会議です。入間市議会では、総務常任委員会、都市経済常任委員会、福祉教育常任委員会の3つの常任委員会、議会運営委員会及び2つの特別委員会が設置されています。

総務常任委員会

メンバー

- ◎ 平山 五郎
- 長谷川 渉
- 細田 智也
- 永澤 美恵子
- 紺野 博哉
- 小島 清人
- 野口 哲次

所管事項

企画部、総務部、市民生活部、危機管理課、会計課、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会に関する事項、他の常任委員会に属しない事項を審査します。

6月定例会で審査した議案

- 議案第71号 入間市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第72号 入間市手数料条例の一部を改正する条例
- 議案第73号 市長等の給料の額の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第74号 入間市税条例及び入間市都市計画税条例の一部を改正する条例
- 議案第80号 令和2年度入間市一般会計補正予算（第3号）のうち所管のもの

都市経済常任委員会

メンバー

- ◎ 横田 淳一
- 古仲 リカ
- 安道 佳子
- 向口 文恵
- 坂本 優子
- 宮岡 治郎
- 金子 俊雄

所管事項

環境経済部、都市整備部、上下水道部、農業委員会に関する事項を審査します。

6月定例会で審査した議案

- 議案第77号 市道路線の廃止について（市道C1163号線）
- 議案第78号 市道路線の認定について（市道C1163号線ほか1路線）
- 議案第80号 令和2年度入間市一般会計補正予算（第3号）のうち所管のもの

福祉教育常任委員会

メンバー

- ◎ 末次 正
- 内村 忠久
- 小出 亘
- 佐藤 匡
- 松本 義明
- 金澤 秀信
- 鈴木 洋明

所管事項

福祉部、こども支援部、健康推進部、教育委員会に関する事項を審査します。

6月定例会で審査した議案

- 議案第75号 入間市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 議案第76号 入間市介護保険条例の一部を改正する条例
- 議案第80号 令和2年度入間市一般会計補正予算（第3号）のうち所管のもの
- 議案第81号 令和2年度入間市介護保険特別会計補正予算（第1号）



人間市インタビュー 市民の声

interview 1



コロナ禍の親のつづやき

仏子
小出 啓予 (施設職員)

臨時休校していた小・中学校が6月から再開された。2回登校日があったものの、3ヶ月もの、友達と会えない自粛した長い休みを辛抱した子供達、よく頑張りました。

さて、分散登校も終わり、通常日課となったが、不安は残る。感染防止対策では、先生方による定期消毒、3密を避けるための制約、業者による弁当給食。

そして、授業は風のように進んでいく。

娘の通う中学校は、1クラス25~26名。机を離して並べるゆとりがある。風のように進む授業に対して一人ひとりに合わせた対応をお願いしたい。それはコロナ禍でなくてもいえること。

業者弁当は味が濃く全部食べるのが大変とのこと。人間市の給食はおいしいと評判だったので、早く通常給食に戻って欲しい。

ともあれ、短縮された夏休み。教室にエアコンが付いていて良かった。

interview 2



みどりと芸術の街・いるまへ!

下藤沢
小山 いずみ (音楽家兼ホール副館長)

4年のフランス音楽留学を経て、昨年たどり着いた地はここ人間市。緑豊かであったかな人のつながりのあるこの地は、どこかヨーロッパの都市を彷彿とさせます。

現在、武蔵藤沢駅前の音楽ホールで副館長として働きながら、演奏家・フルートの指導者として沢山の芸術を発信しています。このコロナ禍で音楽ホールという場所は存続の危機に。しかし芸術を愛する皆様の支えにより「クラウドファンディング」という挑戦でひとつの文化が守られました。

地域の芸術を愛する多くの方が、互いに手を取り合い、子どもを見守り、笑顔で生活し、そしてその輪の中に私をすんなりと受け入れてくれたこと。そこに「みどりと芸術の街・いるま」の可能性を見ました。森と人が共生し、そこに音楽が溢れる。そんな夢のような街づくりに一人の市民としてこれからも挑戦していきたいと思えます。



いるま市議会だより No.191

表紙 / 霞川 カワセミ
撮影 / 市民カメラマン 黒田 健治さん
編集 / 議会広報委員会
◎向口 文恵 ○古仲 リカ
小出 亘 長谷川 渉
内村 忠久 細田 智也
小島 清人 野口 哲次
宮岡 治郎
発行 / 人間市議会
インターネットアドレス
<http://www.city.iruma.saitama.jp/gikai/>

9月定例会日程案

- 9月 1日 (火) 開会
- 9月 7日 (月) 総括質疑
- 9月 8日 (火) 総括質疑
- 9月 9日 (水) 総務常任委員会
- 9月 10日 (木) 都市経済常任委員会
- 9月 11日 (金) 福祉教育常任委員会
- 9月 15日 (火) 一般質問
- 9月 16日 (水) 一般質問
- 9月 17日 (木) 一般質問
- 9月 25日 (金) 閉会

※日程については、変更する場合がありますので、議会事務局へお問い合わせください。



問い合わせ 〒 358-8511 埼玉県人間市豊岡一丁目 16 番 1 号 (04)2964-1111 (議会事務局 内線 5112・5113・5114)